

令和3年 **3**月住まいのお手入れ



ファッション小物の収納法

使用頻度で分け 出しやすく

1. まずは取捨選択を

*もう使わないバッグは思い切って処分。

*「修理してでも使いたいか」「年を重ねても使いたいか」などを基準に判断。

2. 毎日のように使うもの

*日常使うバッグは、定位置を決めます。

3. 週1回～月に数回使うもの

*バッグは立てて収納。

*自立しないバッグは、吊り下げ式の収納ホルダーに。

4. 年に1~2回程度使うもの

*冠婚葬祭や旅行用のバッグは、収納ボックスに入れてクローゼットの上段などに保管。

(2021年2月13日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)





住まいのお手入れ - 内壁



症状 - カビが生えてきた

☆考えられる原因

*壁のクロスにカビが生えているのは、湿気・結露によるものと考えられます。

*押し入れの中やタンスと壁の間も確認します。

*壁の中の水道管から水漏れしていることも。

☆対処方法

●壁のカビの場合

①家具と壁との間に空気が流れず湿気がたまり、カビが生える場合があります。

②家具を壁から 5cm ほど離して置きます。

③押し入れの中も、壁との間にスノコなどで隙間を作り、空気が流れるように工夫します。

④何も置いていない部屋の壁にカビが生える場合は、結露によるものと思われる。

室内の換気をよくするようにします。

⑤換気をしていても湿気が取れない場合は、内部の水漏れが考えられます。

●サッシまわりのカビの場合

①冬場など料理などで室内で水蒸気を出す機会が多いときには、サッシに結露ができやすくなります。

②続くと、ガラスのまわりのコーキングにカビが生える場合があります。

③結露水をふき取り、こまめに換気をします。

●風呂場のカビの場合

①風呂場は家の中で最もカビが発生しやすい場所です。

②常に換気をする、まめに掃除をして清潔に保ちます。

③入浴後には一定時間窓を開けるか換気扇を回します。

④浴室乾燥機を使って浴室を乾燥させるのは効果的です。

⑤定期的にかび取りを行うのも必要です。

(参考：NPO法人家づくり援護会「わが家の診断&対処法」)

